

「数理モデリングと数学解析研究部門」2017年度研究活動報告会 開催要領

2018年2月16日

数理モデリングと数学解析研究部門 部門長

理学部第一部・数学科 教授

加藤 圭一

平素は「数理モデリングと数学解析研究部門」の研究活動をご支援頂き、厚く御礼申し上げます。

さて首記の件、当部門の2017年度研究活動報告会を開催することとなりましたので、ご案内致します。

部門メンバの研究活動報告と各研究室に所属する学生のポスターセッションを行います。

ご多忙のところ恐れ入りますが、ご興味のある方はご参集頂きたく、何卒宜しく願い申し上げます。

1. 開催日時

2018年3月14日（水）

13:00～17:40

2. 会場

神楽坂キャンパス

森戸記念館2階 第1会議室



3. プログラム

3.1 部門長開会挨拶 13:00~13:10

3.2 研究活動報告 13:10~16:40 (各20分(質疑応答を含む))

- (1) 走化性方程式に対する数学解析
理学部第一部・数学科 横田 智巳 教授
- (2) 波束変換によるシュレーディンガー方程式の解の表示について
理学部第一部・数学科 加藤 圭一 教授
- (3) 時間に依存した電場中の相対論的粒子の安定性について
理学部第一部・数学科 川本 昌紀 助教
- (4) 分数冪ラプラスアンについてのエンス型伝播評価と逆問題
工学部・教養 石田 敦英 講師
- (5) Motion of a Vortex Filament on a Slanted Plane
理工学部・数学科 相木 雅次 助教

****休憩10分****

- (6) テスト関数法による非線形問題の解の爆発時刻の評価について
理工学部・数学科 側島 基宏 助教
- (7) 自由境界をもつある感染症モデルについて
理工学部・数学科 牛島 健夫 准教授
- (8) 領域と境界における処罰法の数値解析と応用について
理学部第一部・応用数学科 周 冠宇 助教
- (9) 時間依存密度汎関数理論の基礎と熱電子放出への応用
理学部第一部・物理学科 渡辺 一之 教授
- (10) 冷却原子気体における超流動ダイナミクス of 解析
理学部第一部・物理学科 二国 徹郎 教授

3.3 ポスターセッション 16:40~17:30

- (1) レーザー誘起プラズモン生成による電子放出のTDDFTシミュレーション
理学研究科・物理学専攻・渡辺研 内田 一樹
- (2) 時間に依存するポテンシャルを持つシュレーディンガー方程式の散乱理論と波束変換
理学部第一部・数学科・加藤研 米山 泰祐
- (3) リカレンスプロットを用いた瞬目時系列の解析
工学研究科・経営工学専攻・池口研 野村 亮太
- (4) k番目の最短経路を使用したグラフ的シュタイナー木問題の解法
工学研究科・経営工学専攻・池口研 藤田 実紗
- (5) 孵化までのタイムラグを考慮した蚊の数理モデル
理学部第一部・応用数学科・石渡研 金森 匡俊

3.4 部門長閉会挨拶 17:30~17:40

以上